

第6回みどりの区民会議（平成29年10月12日）

ご意見・ご感想シート

<参加者> 5名より

【会議の内容・運営】

17の提案をずっとやってきたのに、最後に「樹木のあり方」って、なんで元にテーマが戻るのかよく分からなかった。

懇談会にテーマがあるのであれば、事前に案内があった方がよかったと思います。

区長が懇談会に出席されなかったのは残念でした。

みどりの区民会議も第6回目となり、全体会議としては最後だと思います。立場の違った皆さまとお話ができ、区の問題・課題等、大変有意義な会議でありました。

公園、憩いの森、緑地、民有地等のみどりは一体と考え、みどりの活動を行いながら、今回で終了することなく、継続した課題として、行動、活動のはじめと考えています。

おつかれさまでした。

【これからの練馬とみどりについて】

「練馬と言えば緑！」と誰もが思っているのに、それぞれが見ている緑の形やメリットは色々だということが分かりました。しかし、これを手間だにとらえずに、対話から始まる絆（きずな）としての緑となって「練馬は区民が緑をキーワードにつながっている」と区民も他区からも知られる練馬になると素敵だなと思います。

職員の方々も立場の中で大変なこともあると思いますが、少しずつ区民の意識が変わり、自主性の高い緑意識が芽生えて、市民（区民）、行政、業者のバランスが良くなれば、変な他人まかせな苦情も減っていくのではないかと感じました。

【剪定と植栽について】

剪定しても緑は守れます。剪定の方法と植栽の検討が必要な課題だと思う。

【各区の町内会の意見・提案について】

各区にある町内会の意見・提案を吸い上げる仕組みのようなものを検討してはいかがでしょうか。